



	そうふうPartⅡ	学校教育目標
爽風	創造性にあふれた 心豊かでたくましく 生きる児童の育成	目指す児童像
発行者：校長 下地美和子	・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)	
★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小		

早いものでもう師走になりました。一雨ごとに肌寒くなっています。体調に気を付けお過ごしください。さて、今日は、子ども達の頑張りをご紹介致します。

1 第32回 MOA美術館間児童作品展

金賞 書道の部 3年 多和田翼さん
銀賞 絵画の部 4年 桃澤煌来さん
銀賞 絵画の部 2年 小禄詩心さん
銅賞 絵画の部 4年 喜多村結さん です。
おめでとうございます。



2 第42回宮古ミニバスケットボール冬季大会 スポーツデボカップ

11月17日に行われたミニバスケット冬季大会、男子の部で、下地小学校が見事!敢闘賞に選ばれました。キャプテンの上地慶悟さんは、大会を振り返って「6月の夏季大会で出来なかったことを練習して大会に行かせて良かったです。」と話していました。次は県大会に向けて、練習頑張ってくださいね! おめでとうございます。



3 11月24日郷土のお話大会出場!

「郷土のお話大会」が11月24日、未来創造センターにて行われました。下地小学校からは3組のお友達が出場し、下地地区で三線を習っている子ども達の演奏も行われました。発表者の中には昔の着物に身を包み、寸劇を自分たちで考えたり、掛け合いの面白さを加えたりして、堂々と発表しました。また、この大会は NHK 沖縄のニュースでも取り上げられ、次々に下地っ子が出て方言で話す様子が放送されました。

本校の教育目標に「創造性に溢れ、心豊かでたくましく生きる児童の育成」とありますが、まさに、「創造性に溢れ」「たくましい」子ども達だと思います。この経験はこの子達の将来に役立つでしょう。チャレンジする事の達成感と喜びを味わう大会となりました。



以下、出場したお友達と題名です。

- ・1組目 3年中村友信さん(個人)
題名『ネズミとヤドカリ』
- ・2組目 3年 友利鈴さん・上地美桜さん・上地珠月さん(団体3名) 題名『酒田川の話』
- ・3組目 5年 新里一真さん・多和田旺誠さん・友利光季さん・羽地朝洸さん(団体4名)
題名『ぱーんとう』 よく頑張りました!